



みんなで考え、みんなで作る
私たちの地域づくりを目指して

設置
しました

「地域コミュニティサポート窓口」

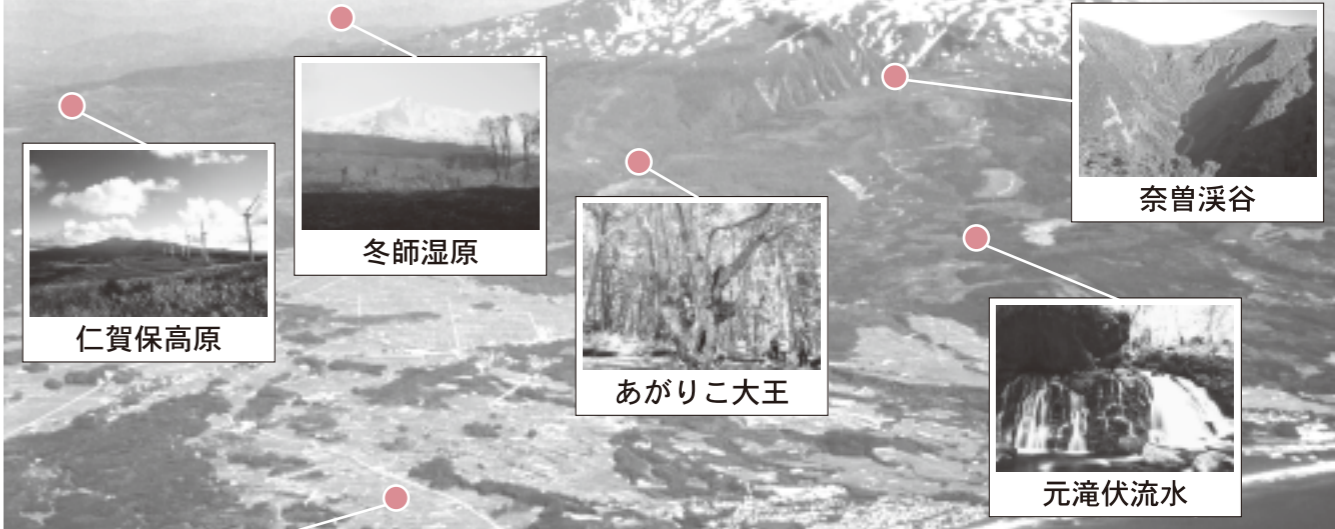
人口減少・少子高齢化がすすむ中、秋田県と市町村は、将来にわたり安全で安心な住みよい地域社会を構築するため、「秋田県地域コミュニティ政策推進協議会」を立ちあげました。

協議会の提案により、10月1日から県一斉に「地域コミュニティサポート窓口」を設置しました。サポート窓口では、地域コミュニティの機能を維持・活性化していくための自治会や各種団体の活動、関連制度の有効活用等について相談に応じます。皆さんのアイデアやお力を地域づくりに活かすため、サポート窓口をぜひご利用ください。

窓口・問合せ先 にかほ市役所象潟庁舎企画課 ☎43-7510

地域コミュニティ
サポート窓口

にかほ市の 主なジオサイトマップ



～地球活動の遺産を地域の元気に～

ジオパークのスズメ

8月26日、「鳥海山飛島・ジオパーク構想推進協議会設立準備会」がにかほ市で開催され、関係するにかほ市、由利本荘市、遊佐町、酒田市が一体となり、同構想の推進にあたることを決定しました。

今回このページでは、ジオパークの基本的な部分について解説していきます。問合せ先 企画課 ☎43-7510

ジオパークって
何だろう？

NPO法人日本ジオパークネットワークによる定義では「ジオ（地球）に親しみ、ジオを学ぶ旅、※ジオツーリズムを楽しむ場所」とされています。ユネスコの世界遺産が、対象の保全に主眼を置いているのに対し、ジオパークでは、自然環境を保全しつつ、ジオツーリズムや教育、防災など各分野で活用することが求められています。

ジオパークに認定
されるメリット

ジオパークとして認定されるためには、審査を受ける必要があります。具体的には、※ジオサイトの価値や住民に対するジオパーク活動の浸透度、協議会の運営体制などが挙げられます。ジオパークに認定されると、ジオツーリズムによる

観光客増加、職業ガイド養成による雇用創出、お土産品開発などによる産業振興、子ども達への自然科学・防災教育の効果などが期待されます。

鳥海山・飛島 ジオパーク構想

鳥海山・飛島ジオパーク構想とは、鳥海山周辺および飛島を範囲とし、日本ジオパーク認定を目指す構想です。県の垣根を超え、鳥海山周辺のにかほ市、由利本荘市、遊佐町、酒田市が協力し、平成27年度に推進協議会を設立、平成28年度に日本ジオパーク認定を目指します。

今後は、広報にかほにおいてジオパーク特集をシリーズ化しお知らせしていきます。



※ジオツーリズムとは、地形・地質や、そこに暮らす人の生活や文化を学ぶ旅 ※ジオサイトとは、ジオパーク内で、地形や地層など重要な要素を観察できる場所

質問 「地域コミュニティ」
って何ですか？

A / 明確な定義はありませんが、一定の地域に生活する人や企業、団体などにより構成される組織。自治会、町内会などとも呼ばれる他、複数の自治会による組織連合体やまちづくり協議会等で組織されるものも含まれます。

質問 「地域コミュニティ」
って何のための組織ですか？

A / 個人や家庭では解決できない、皆さんの生活に関係することがたくさんあります。そのような地域全体に関係することについて、みんなで話し合い、取り組むための組織です。

質問 「地域コミュニティ」を
すすめるには、どのよう
な活動がありますか？

A / 具体的な活動事例をご紹介します。
▼環境の維持・美化運動
(地域内の清掃、花壇整備など)

質問 「地域コミュニティ」活動
に使える補助金制度はあり
ますか？

▼地域の安全安心を守る活動 (自主防災・防犯、高齢者や子どもの見守りなど)
▼つながりづくり (親睦行事、運動会、文化祭、敬老行事等)
▼地域の文化の伝承 (伝統行事・芸能・工芸・郷土料理など)
▼地域づくりや郷土の文化を高める活動 (講演会や研究・研修など)
▼企業や各種団体との交流や連携活動

A / にかほ市には、地域コミュニティづくりを進める補助および交付金制度として、次の3つがあります。その他、内容に応じて、市や県の担当および関係課、関係機関と連携を図りながら相談に応じます。

【主な補助金制度など】
▼にかほ市地域振興交付金制度
▼にかほ市夢いきいき21
▼マイタウン事業
▼にかほ市元気づくり応援事業